

平成21年5月期 第2四半期決算短信

平成21年1月9日

上場会社名 ミタチ産業(株)
 コード番号 3321 URL <http://www.mitachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋 至朗
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 伊藤 洋
 四半期報告書提出予定日 平成21年1月13日 配当支払開始予定日 平成21年2月10日

上場取引所 東名

TEL 052-332-2596

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年5月期第2四半期の連結業績(平成20年6月1日～平成20年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年5月期第2四半期	15,001	—	207	—	248	—	115	—
20年5月期第2四半期	19,257	28.7	506	49.5	517	30.3	244	8.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年5月期第2四半期	15.75	—
20年5月期第2四半期	33.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年5月期第2四半期	11,283	5,000	44.3	680.37
20年5月期	12,906	4,966	38.5	675.68

(参考) 自己資本 21年5月期第2四半期 5,000百万円 20年5月期 4,966百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年5月期	—	12.50	—	12.50	25.00
21年5月期	—	7.00	—	—	—
21年5月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年5月期の連結業績予想(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,200	△26.6	210	△77.4	270	△71.6	80	△83.8	10.88

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年5月期第2四半期 7,350,000株 20年5月期 7,350,000株
 ② 期末自己株式数 21年5月期第2四半期 71株 20年5月期 70株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年5月期第2四半期 7,349,930株 20年5月期第2四半期 7,349,941株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他

1. 平成20年11月19日に公表いたしました連結業績予想について本資料において修正しております。
2. 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。
3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源高の影響や生産・輸出の減少などから、企業収益は減少し、このような背景から設備投資は弱く雇用情勢は深刻さを増しつつあり、景気の後退感は一層強まってきました。

このような経済状況のもと、当社グループは主要取引先である自動車分野において、カーナビゲーション向け商材の販売が伸び悩み、またアミューズメント分野につきましても、液晶の販売などが減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,001百万円（前年同期比22.1%減）、利益につきましては、売上高の減少にともなう売上総利益の減少等により、営業利益は207百万円（前年同期比59.0%減）、経常利益は248百万円（前年同期比51.9%減）、四半期純利益は115百万円（前年同期比52.7%減）となりました。

事業の部門別売上概況は次のとおりであります。

①デバイス部門

カーナビゲーション向け商材の販売ならびにアミューズメント向け液晶の販売が伸び悩み、売上高は9,552百万円（前年同期比22.3%減）となりました。

②ソリューション部門

カーナビゲーション向けならびに工作機械向け組付け受注が伸び悩み、売上高は5,449百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

商品の品目別売上概況は、次のとおりであります。

①半導体

ICやLEDなどの販売が伸び悩み、売上高は4,300百万円（前年同期比22.6%減）となりました。

②液晶

アミューズメント向け液晶販売が低調に推移したこともあり、売上高は782百万円（前年同期比55.8%減）となりました。

③電子部品

電子部品、抵抗・コンデンサー、機構部品全般で軟調に推移したため、売上高は1,719百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

④ユニット・アSEMBリ

カーナビゲーション向けならびに工作機械向け組付け受注が伸び悩み、売上高は5,268百万円（前年同期比17.5%減）となりました。

⑤その他

電子部品実装機械の販売が低調に推移し、カーナビゲーション向けハードディスクの市場価格下落などもあり、売上高は2,929百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

（注）「前年同期比（前年同四半期の増減率）」につきましては、参考情報として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して現金及び預金が159百万円減少、受取手形及び売掛金が1,516百万円減少、たな卸資産が115百万円増加、未収消費税等が85百万円減少する一方、支払手形及び買掛金が906百万円減少、短期借入金が669百万円減少しました。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は11,283百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,623百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界的な経済環境の悪化にともない、引き続き主力の自動車分野向け販売を中心に厳しい環境が続くものと予想され、また民生分野向け受託生産が前回予想発表時より減少する見通しであることなどから、平成20年11月19日に公表しました平成21年5月期（平成20年6月1日～平成21年5月31日）の連結業績予想を、下記のとおり修正いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	31,800	380	460	260	35円37銭
今回修正予想 (B)	27,200	210	270	80	10円88銭
増減額 (B) - (A)	△4,600	△170	△190	△180	—
増減率 (%)	△14.5	△44.7	△41.3	△69.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年5月期)	37,034	930	950	493	67円16銭

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・簡便な会計処理

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

・四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益は、それぞれ26,029千円減少しております。

3. 第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取り扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,078,905	1,237,951
受取手形及び売掛金	5,913,103	7,430,089
たな卸資産	2,296,665	2,181,653
繰延税金資産	57,171	61,790
未収消費税等	160,357	246,225
その他	108,674	77,207
貸倒引当金	△5,436	△5,380
流動資産合計	9,609,441	11,229,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	532,632	551,419
機械装置及び運搬具（純額）	26,219	28,235
土地	477,877	477,813
建設仮勘定	10,810	5,438
その他（純額）	69,498	49,517
有形固定資産合計	1,117,039	1,112,425
無形固定資産	153,016	154,404
投資その他の資産		
投資有価証券	68,130	121,656
差入保証金	269,989	268,615
繰延税金資産	9,663	4,224
その他	73,282	36,275
貸倒引当金	△17,417	△20,243
投資その他の資産合計	403,648	410,528
固定資産合計	1,673,703	1,677,358
資産合計	11,283,144	12,906,895

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,027,568	4,934,210
短期借入金	1,252,570	1,921,875
未払法人税等	116,104	138,356
賞与引当金	92,727	102,687
役員賞与引当金	2,500	20,313
その他	185,796	181,908
流動負債合計	5,677,268	7,299,352
固定負債		
長期借入金	500,000	500,000
繰延税金負債	7,606	15,432
負ののれん	54,459	65,351
その他	43,112	60,499
固定負債合計	605,178	641,283
負債合計	6,282,446	7,940,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	521,600	521,600
資本剰余金	572,400	572,400
利益剰余金	3,885,686	3,861,770
自己株式	△70	△69
株主資本合計	4,979,615	4,955,700
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12,052	13,247
為替換算調整勘定	33,135	△2,688
評価・換算差額等合計	21,082	10,558
純資産合計	5,000,698	4,966,259
負債純資産合計	11,283,144	12,906,895

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)
売上高	15,001,708
売上原価	13,682,149
売上総利益	1,319,559
販売費及び一般管理費	1,112,117
営業利益	207,442
営業外収益	
受取利息	3,295
受取配当金	937
仕入割引	16,745
受取家賃	25,368
負ののれん償却額	10,891
その他	8,425
営業外収益合計	65,664
営業外費用	
支払利息	11,989
ファクタリング料	41
売上割引	2,069
為替差損	9,183
その他	1,090
営業外費用合計	24,375
経常利益	248,731
特別損失	
投資有価証券評価損	11,531
特別損失合計	11,531
税金等調整前四半期純利益	237,200
法人税、住民税及び事業税	112,583
法人税等調整額	8,827
法人税等合計	121,410
四半期純利益	115,789

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)	
売上高	7,742,628
売上原価	7,063,772
売上総利益	678,856
販売費及び一般管理費	555,640
営業利益	123,215
営業外収益	
受取利息	1,665
受取配当金	102
仕入割引	8,744
受取家賃	12,591
負ののれん償却額	5,445
その他	3,464
営業外収益合計	32,013
営業外費用	
支払利息	6,103
ファクタリング料	21
売上割引	1,276
為替差損	16,260
その他	206
営業外費用合計	23,868
経常利益	131,361
特別利益	
役員賞与引当金戻入益	3,795
特別利益合計	3,795
特別損失	
投資有価証券評価損	11,531
特別損失合計	11,531
税金等調整前四半期純利益	123,625
法人税、住民税及び事業税	77,511
法人税等調整額	△21,247
法人税等合計	56,264
四半期純利益	67,360

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	237,200
減価償却費	77,551
のれん償却額	1,472
負ののれん償却額	△10,891
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,959
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,813
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,110
受取利息及び受取配当金	△4,232
支払利息	11,989
投資有価証券評価損益 (△は益)	11,531
売上債権の増減額 (△は増加)	1,524,033
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△111,229
未収消費税等の増減額 (△は増加)	85,867
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△32,052
差入保証金の増減額 (△は増加)	△2,717
仕入債務の増減額 (△は減少)	△928,945
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△22,112
その他	△1,793
小計	811,007
利息及び配当金の受取額	4,242
利息の支払額	△11,534
法人税等の支払額	△134,628
営業活動によるキャッシュ・フロー	669,087
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△26,000
定期預金の払戻による収入	21,000
有形固定資産の取得による支出	△52,423
有形固定資産の売却による収入	1,510
無形固定資産の取得による支出	△11,522
投資有価証券の取得による支出	△663
差入保証金の差入による支出	1,391
関係会社出資金の払込による支出	△41,428
その他	1,354
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106,781
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△663,856
配当金の支払額	△91,874
財務活動によるキャッシュ・フロー	△755,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,379
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△164,045
現金及び現金同等物の期首残高	1,206,951
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,042,905

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結会計期間(自平成20年9月1日至平成20年11月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成20年11月30日)

当社グループはエレクトロニクス分野において、電子部品・電子機器の製造・販売およびこれらに付随する事業を営んでおり、事業区分としては単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結会計期間(自平成20年9月1日至平成20年11月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成20年11月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結会計期間(自平成20年9月1日至平成20年11月30日)

	アジア	計
I 海外売上高(千円)	1,991,616	1,991,616
II 連結売上高(千円)		7,742,628
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	25.7	25.7

当第2四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成20年11月30日)

	アジア	計
I 海外売上高(千円)	3,182,427	3,182,427
II 連結売上高(千円)		15,001,708
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.2	21.2

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・シンガポール、フィリピン、香港、台湾他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年6月1日 至 平成19年11月30日)		百分比 (%)
	金額 (千円)		
I 売上高		19,257,089	100.0
II 売上原価		17,575,898	91.3
売上総利益		1,681,191	8.7
III 販売費及び一般管理費		1,174,979	6.1
営業利益		506,212	2.6
IV 営業外収益			
1. 受取利息	3,181		
2. 受取配当金	1,062		
3. 仕入割引	29,069		
4. 受取家賃	25,554		
5. 負ののれん償却額	10,891		
6. その他	8,144	77,904	0.4
V 営業外費用			
1. 支払利息	18,317		
2. ファクタリング料	2,757		
3. 売上割引	3,589		
4. 為替差損	41,616		
5. その他	387	66,668	0.3
経常利益		517,447	2.7
VI 特別損失			
1. 投資有価証券評価損	50,000	50,000	0.3
税金等調整前中間純利益		467,447	2.4
法人税、住民税及び事業税	226,568		
法人税等調整額	△3,676	222,892	1.1
中間純利益		244,555	1.3

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年6月1日 至 平成19年11月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	467,447
減価償却費	77,595
のれん償却額	2,699
負ののれん償却額	△10,891
投資有価証券評価損	50,000
賞与引当金の増減額 (△: 減少)	3,107
役員賞与引当金の増減額 (△: 減少)	△11,835
貸倒引当金の増減額 (△: 減少)	7,875
受取利息及び受取配当金	△4,244
支払利息	18,317
売上債権の増減額 (△: 増加)	1,491,242
たな卸資産の増減額 (△: 増加)	△150,559
その他流動資産の増減額 (△: 増加)	3,918
未収消費税等の増減額 (△: 増加)	40,734
差入保証金の増減額 (△: 増加)	△2,700
仕入債務の増減額 (△: 減少)	△1,161,873
その他流動負債の増減額 (△: 減少)	32,603
その他	6,978
小計	860,417
利息及び配当金の受取額	4,249
利息の支払額	△17,501
法人税等の支払額	△330,941
営業活動によるキャッシュ・フロー	516,224

	前中間連結会計期間 (自 平成19年6月1日 至 平成19年11月30日)
区分	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△23,000
定期預金の払戻による収入	26,500
有形固定資産の取得による支出	△22,694
有形固定資産の売却による収入	4,200
無形固定資産の取得による支出	△13,264
子会社株式の取得による支出	△4,882
投資有価証券の取得による支出	△1,096
差入保証金の差入による支出	△857
その他	△219
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,314
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額 (純額)	△603,036
長期借入の返済による支出	△32,262
自己株式取得による支出	△18
配当金の支払額	△91,874
財務活動によるキャッシュ・フロー	△727,191
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	8,393
V 現金及び現金同等物の増減額 (△:減少)	△237,888
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,257,360
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	1,019,472

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年11月30日）

当社グループはエレクトロニクス分野において、電子部品・電子機器の製造・販売およびこれらに付随する事業を営んでおり、事業区分としては単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年11月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年11月30日）

	アジア	計
I 海外売上高（千円）	2,136,651	2,136,651
II 連結売上高（千円）		19,257,089
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	11.1	11.1

（注）1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・シンガポール、フィリピン、香港、台湾他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

部門別	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	前年同期比 (%)
デバイス部門	60,628	114.9
ソリューション部門	3,886,372	102.5
合計	3,947,001	102.7

- (注) 1. 当社グループは事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、部門別に記載しております。
 2. 第1四半期連結会計期間より、海外部門およびその他部門をソリューション部門に含めて記載しております。
 3. 生産実績は、デバイス部門のうち当社連結子会社大洋電機㈱およびソリューション部門のうち当社連結子会社M. A. TECHNOLOGY, INC. にて生産販売した金額を表しております。
 4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 5. 前年同期比につきましては、参考情報として記載しております。

(2) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	前年同期比 (%)
半導体	3,688,243	79.4
液晶	570,574	31.6
電子部品	1,402,294	99.1
ユニット・アセンブリ	4,939,431	78.9
その他	2,862,955	87.5
合計	13,463,499	77.4

- (注) 1. 当社グループは事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、品目別に記載しております。
 2. 金額は仕入実績から支給品および社内への振替分を控除しております。
 3. 当第2四半期連結累計期間の主な相手先グループ（相手先とその連結子会社）別の仕入実績および当該仕入実績に対する割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

相手先	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	
	金額	割合 (%)
㈱東芝	4,456,917	33.1
シャープ㈱	3,236,638	24.0

なお、㈱東芝の仕入金額には㈱東芝の販売子会社㈱デバイスリンクからの仕入を含んでおります。

4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 5. 前年同期比につきましては、参考情報として記載しております。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における商品の品目別販売実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	前年同期比 (%)
半導体	4,300,644	77.4
液晶	782,704	44.2
電子部品	1,719,594	92.1
ユニット・アSEMBリ	5,268,868	82.5
その他	2,929,896	79.8
合計	15,001,708	77.9

(注) 前年同期比につきましては、参考情報として記載しております。

当第2四半期連結累計期間における商品の部門別販売実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

部門別	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	前年同期比 (%)
デバイス部門	9,552,689	77.7
ソリューション部門	5,449,018	78.3
合計	15,001,708	77.9

(注) 1. 当社グループは事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、品目別および部門別に記載しております。なお、上記部門の主要取扱品目は次のとおりであります。

部門	主要取扱品目
デバイス部門	半導体、液晶、電子部品、その他（コンポーネント製品等）
ソリューション部門	光半導体・電子機器・電子部品の受託製造販売、電子部品実装ライン設備（チップマウンター（表面実装機）・部品挿入機・リフロー（半田付装置）・印刷機・半田・溶剤等）

- 第1四半期連結会計期間より、海外部門およびその他部門をソリューション部門に含めて記載しております。
- 前年同期比につきましては、参考情報として記載しております。
- 当第2四半期連結累計期間の主な相手先グループ（相手先とその連結子会社）別の販売実績および当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

相手先	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	
	金額	割合 (%)
アイシン精機株式会社グループ	5,401,927	36.0
アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	4,105,261	27.4
アイシン精機株式会社	1,296,665	8.6
シャープ株式会社	3,806,160	25.4
小計	9,208,087	61.4
連結売上高合計	15,001,708	100.0

- 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。